【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第４区分
【発行日】平成19年6月7日(2007.6.7)

【公表番号】特表2003-505998(P2003-505998A)
【公表日】平成15年2月12日(2003.2.12)
【出願番号】特願2001-510956(P2001-510956)
【国際特許分類】
Ｈ０２Ｊ　7/02　(2006.01)
Ｈ０１Ｍ　10/44　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０２Ｊ　7/02　A
Ｈ０１Ｍ　10/44　Q

【手続補正書】
【提出日】平成19年4月12日(2007.4.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】請求項１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１】　バッテリをパルス充電する回路構成であって、
所定のインダクタンスと出力端子のペアとを有する交流電源と、
交流端子と、充電すべきバッテリが接続される直流端子と、を有する整流器と、を備える、バッテリをパルス充電する回路構成において、
キャパシタと半導体スイッチとの並列構成をそれぞれが備えるペアのブリッジブランチであって、両方のブランチにおける前記半導体スイッチが関連する端子に対して同じ電極で接続されるよう、交流電源の前記出力端子と前記整流器の交流端子との間にそれぞれ接続されるブリッジブランチ、を備えることを特徴とする、バッテリをパルス充電する回路構成。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】請求項３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項３】　前記交流電源は、１次巻線および２次巻線を有する変圧器を備え、前記出力端子は、前記２次巻線の端子によって構成され、前記インダクタンスは、前記変圧器の２次巻線によって主として構成される請求項１に記載の回路構成。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】請求項１２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１２】　請求項１に記載の回路構成によって生成された周期的な直流パルスによってバッテリをパルス充電する方法であって、各充電パルスは、増加セクションとそれに続く減少セクションとからなる方法において、
各充電パルスの前記増加セクションにおいては、前記回路構成のリアクティブ要素に格納されたエネルギーを印加することによって、各前記増加セクションは、前記増加セクションの最初に最高の増加率を有し、その後、前記増加セクションの終端まで増加率が連続的に減少し、

各充電パルスの前記減少セクションにおいては、前記リアクティブ要素によってエネルギーが取り除かれることによって、各前記減少セクションは、前記減少セクションの最初に最高の減少率を有し、その後、前記減少セクションの終端まで減少率が連続的に減少する、バッテリをパルス充電する方法。